

NPO 法人岡崎がくどうの会

2023 年度学童保育指導員研修新任研修レポート

- 第 1 講義 『学童保育とは-歴史と役割、学童保育指導員の倫理』
- 第 2 講義 『健康・安全・衛生-1-子どもの受け入れ、健康管理-』
- 第 3 講義 『一日の仕事 -打ち合わせ・記録-』
- 第 4 講義 『緊急時の対応 -日々の安全と緊急時の対応-』
- 第 5 講義 『健康・安全・衛生-2-衛生管理・食品管理等日々の衛生-』
- 第 6 講義 『保護者との関係・地域関係機関との連携 -保育の役割を果たすために-』

【クラブ】（ たけのこクラブ ）

【名 前】（ 加藤優花 ）

全 6 回の講義で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

新任研修を受け、学童保育の歴史を知ることで、学童の現状と法律との結び付きを学び改めて法律的に子どもの権利を知ることで、何か問題があった時、その子が、そうしてしまった感情に対する共感と行動や表現方法を変えるための環境づくりをすることの大切さに気づきました。

また、子ども達のケンカのお話しでは、子どもの怒りを収める方法はなくても、諦めずに子ども達に対して自分のできることは何かを考え続けていくことが大切だと思いました。

また、子ども達を危険からも守るというお話しでは、学童の中や、あるいは外で自分の感じている危険以上に多くの危険が子どもの近くにあるということを知り、もっと周りをよく見て色んなところに気を張って行動したいと思いました。

例えば、子ども達が帰ってくる前の片付けにもおもちゃとハサミなどの危険物が混ざっていないかという確認も含まれていると気づき、自分のしていること、任された仕事には、大切な意味があるという意識を持つことで、子ども達をより安全にまた、より楽しく過ごせる環境を作れると思いました。

子どもの命を預かっているということに関して実感でき、危機管理をしっかりできるようにしようと意識が高まりました。

子ども達の挑戦したい気持ちと出来た喜びを感じられるようにしつつ、危険を排除するように心がけることを実践していきたいです。

新任研修を受け、子ども達だけでなく保護者の方や指導員同士に対しても気を配り大切に、信頼される指導員になれるよう努力したいと思いました。